

### 益岡公園野球場について

佐藤 秀行



〔質問〕球場側には街灯が1基しかなく、十分な明るさではないと感じる。

安心して階段の上り下りができるよう、歩道側あるいは球場側にもう1基設置するのが良いと考えるが、見解を伺う。

〔答弁〕都市創造課長 予算の件もあるが、現地在を再度確認し、検討したい。

〔質問〕駐車場から球場に上がるまで、急な階段が2カ所ある。手すりなどの必要性を感じるが、見解を伺う。

〔答弁〕都市創造課長 球場の利用団体や公園

利用者の声を聞きながら、設置に向けて検討したい。

#### ◎不登校問題について

〔質問〕不登校傾向の児童・生徒が昨年度より増加傾向にある。

心のケアハウスの職員の増員、特に女性職員などの採用について考えを伺う。

〔答弁〕教育長 一定数の不登校児童・生徒がいることは、本市の教育課題の一つであり、心のケアハウスは、不登校の問題に大きな役割を果たしている。

不登校の女子児童・生徒もいることを踏まえ、現在の男性のみの職員構成から、女性職員の採用についても検討していきたい。

〔質問〕別室登校が増え、不登校傾向の生徒が増えていく学校もあると

聞かすが、さらなる増加、教職員の負担が懸念される。

今後の支援についての考えを伺う。

〔答弁〕教育長 今年度から県の事業で、白石第二小学校と白石中学校に学び支援教室を設置している。

今後、必要とする学校があれば県と協議し、県の支援を受けながら体制の拡充を検討していきたい。

〔質問〕学校や心のケアハウスの職員採用に、新型コロナウイルス感染症対応の地方創生臨時交付金などの活用を検討してはいかがか。

〔答弁〕市長 心のケアハウスの果たす役割は非常に大きいことから、今後、県の支援がなくなっても、市の一般財源などを投入し、本事業を推進していかなければならぬと考えている。このことから、臨時交付金の活用についても検討していきたいと考える。

### 防災・減災への取り組みについて

松野 久郎



〔質問〕令和元年の台風19号で被災した箇所を整備状況と、強靱化などによる減災への取り組み状況を伺う。

〔答弁〕建設課長 特に被害が大きかった公共土木施設では、31カ所中30カ所が発注済み、農業用施設で30カ所中24カ所が発注済みであり、8月末現在で61カ所中25カ所が完了している。

災害関連の対策事業を活用し、施設の強靱化を図るとともに、国の事業を活用した減災への取り組みを進めていきたい。

〔質問〕安全・安心を守る、防災・減災対策への

取り組みを伺う。

〔答弁〕市長 災害対策基本法の改正により、避難勧告が廃止され、避難指示に一本化されたことから、全戸にチラシを配布し周知を行なった。引き続き、自主防災

組織への補助金の交付により、地域防災力の向上を図るなど、防災・減災の対策に取り組んでいきたい。

#### ◎新型コロナウイルス感染症対策について

〔質問〕集団感染防止のため、幼稚園、保育園、小・中学校、高齢者施設での定期的なPCR検査が必要と考えるが、見解を伺う。

〔答弁〕市長 今後示される政府の指針に沿って、ワクチン・検査パッケージなどの運用を行なっていくが、既に検査キットによる抗原定性検査

が高齢者施設や教育機関に導入される予定であることから、集団感染の抑制が図られるものと考えている。

#### ◎空き家等対策の現状と課題について

〔質問〕市内では空き家が目立っているが、今後さらに広がる空き家問題に対し、どのように対処しているか伺う。

〔答弁〕建設課長 管理不良のまま放置された空き家は、隣接土地などへの影響による通報や相談が多く寄せられており、現状把握のため職員が現地調査を行い、速やかに所有者に連絡している。

空き家の問題は、防犯・防災、生活環境、景観など、周辺への影響を及ぼす一方、地域活性化の取り組みとして有効活用されている事例もある。

引き続き国や県、近隣自治体や先進事例を参考に、関係各課と連携を進めていきたい。